

一般質問

問 高すぎるごみ袋代大幅値下げを

答 現状維持でいきたい



伊藤 宗次 議員

問 自治法の手数料規程の行政実例は。
答 環境経済部長 手数料徴収できない。
問 ごみ袋代は徴収できない。ごみ袋有料化は違法だ。
答 有料袋制を定めた条例により、ごみ袋手数料の徴収は法規定に違反しない。
問 有料化の合理的で説得的な理由は。
答 廃棄物処理法により、家庭ごみを処理し、手数料を徴収するもの。
問 県下54市町村で2番目に高い幸田町のごみ袋代だ。一番安い自治体と1袋の値段は。
答 清須市で45リットル袋が8円。ごみ袋大(45リットル)の製造原価と販売単価は。
答 本町の製造原価6.4円、販売価格45円。
問 原価6円、販売手数料



幸田町の指定ごみ袋

4円、計10円。35円は町に入る。
答 町の手元に残るのは34.6円。
問 県下で先進的な減量化の取り組みは町民の協力である。
答 町長 現状維持でいきたい。
問 値下げすると町民の協力得られないと危惧する町長。
答 町民を信頼し、現状に経緯を見たい。
問 ヘリクツ、ハリクツで。
答 新クリーンセンターに充分の負担をし、使用している。

問 新たな戦略は活字だけ中身なし

答 人の心感じようとすれば読める

問 1月4日、仕事始め式で町長「：新たな戦略。新たな取り組みをしたい。：」などとしたが、その内容は。
答 町長 職員に対し、新しい年になり英知を出して、新たな取り組みをしようという提起したものの。
 問 施政方針には、新たな戦略は示されていないが。
答 厳しい予算編成の中、豊坂児童館建設、坂

問 戦略とは何ですか。新規事業などを並べられたが、それが戦略か。戦略と戦術とは違う。あれこれの新規事業は戦術であって、戦略ではない。約55分間の施政方針だが、なにが戦略で戦術なのか。戦略を語らず戦術ありきだ。言葉あつて中身なし。活字あつて、文章あつても意味不明だ。
答 人の心を感じようとする、人の心は読めるだろうと思う。戦術だとか戦略は、ある意味戦略。全体の新たな取り組みを職員がいかに巧みに捉えていくかも一つの戦略と考える。

一般質問その後 追跡

あの答弁は
どうなったの！

平成26年6月定例会

酒向 弘康 議員

アンダーパスの映像の公開を

問 JRガード下アンダーパスの増水状況をリアルタイムで確認できる映像の提供を。
答 平成27年度ウェブカメラを錦田ガード、仲田ガード、鷺田立体に設置する。ケーブルテレビでの映像も考える。
その後 平成29年度は、広田川に設置してある2基のカメラを更新し、映像もウェブ上で公開して予定。



ケーブルテレビの映像(11チャンネル)

平成28年6月定例会

丸山千代子 議員
水野千代子 議員

福祉避難所の設置を

問 災害時に高齢者、障がい者、妊産婦、乳幼児などのために福祉避難所の設置を。
答 どのような家などを指定していきますか。
その後 平成29年度に障害者地域活動支援センター(つごいの家)と老人福祉センターを福祉避難所として指定している。



2階に上がるのが楽になりました

平成27年9月定例会

伊與田 伸吾 議員

老人福祉センターにエレベーターを

問 利用者の年齢層は高くなっている。エレベーターの設置を。
答 多面的な方法を考えたい。
その後 平成28年度に、車いすも利用できる3人乗りエレベーターと玄関スロープを設置した。

平成28年9月定例会

稲吉 照夫 議員

仲田ガードの歩行者安全対策を

問 大型スローパーが開業し、仲田ガードを利用する歩行者が増えた。安全対策を。
答 側溝の修繕とフラット化、路面のカラー化などを考えていく。
その後 平成28年度に、道路南側の側溝整備とカラー舗装を実施し、階段部には手すりを設置した。



歩行者の安全を確保(仲田ガード)